



※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名 )、 除外 一社 (社名 )

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年8月期2Q	2,568,700 株	24年11月期	2,568,700 株
② 期末自己株式数	25年8月期2Q	385,455 株	24年11月期	371,234 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年8月期2Q	2,193,714 株	24年11月期2Q	2,208,395 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済対策や金融政策効果による期待感から円安と株価の回復が進み、明るい兆しが見られたものの、欧州債務問題をはじめとした不安材料等から、景気は先行き不透明な状況で推移しました。

当工作機械業界におきましては、内需、外需とも前年同期を下回る受注状況となりました。

このような経営環境の中において、当社グループ（当社及び連結子会社）は、アメリカ、新興国をはじめとした海外への販売展開の強化を図るとともに、市場及びお客様の期待に合致した製品づくりの追求を行いながら、全社的なコスト削減の実施に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,518百万円（前年同期比42.3%減）、営業利益は148百万円（前年同期比75.6%減）、経常利益は637百万円（前年同期比2.7%減）、四半期純利益は397百万円（前年同期比7.3%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

貸借対照表の状況

#### (流動資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて305百万円増加し、4,223百万円となりました。これは主に、売上債権が722百万円減少したものの、有価証券が642百万円、たな卸資産が398百万円増加したことによるものであります。

#### (固定資産)

当第2四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて108百万円増加し、5,224百万円となりました。これは主に、投資有価証券が34百万円減少したものの、有形固定資産が152百万円増加したことによるものであります。

#### (流動負債)

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて245百万円減少し、2,234百万円となりました。これは主に、その他流動負債に含まれている前受金が176百万円、賞与引当金が119百万円それぞれ増加したものの、短期借入金が221百万円、未払法人税等が297百万円減少したことによるものであります。

#### (固定負債)

当第2四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて25百万円増加し、100百万円となりました。これは主に、退職給付引当金が21百万円減少したものの、繰延税金負債が48百万円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産の部は、前連結会計年度末に比べて633百万円増加し、7,113百万円となりました。これは主に利益剰余金が287百万円、その他有価証券評価差額金が277百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成25年1月11日発表「平成24年11月期 決算短信」及び平成25年1月25日発表「決算期（事業年度の末日）の変更及び定款の一部変更並びに決算期変更に伴う業績予想及び配当予想に関するお知らせ」に記載しております業績予想から変更ありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (減価償却方法の変更)

当社は法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年12月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この減価償却方法の変更による影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	642,357	599,223
受取手形及び売掛金	1,634,431	911,449
有価証券	291,706	934,307
半製品	224,646	226,540
仕掛品	708,412	1,125,942
原材料及び貯蔵品	273,262	252,165
繰延税金資産	61,104	83,091
その他	83,428	91,836
貸倒引当金	△774	△662
流動資産合計	3,918,576	4,223,894
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	770,134	804,989
機械装置及び運搬具(純額)	171,130	157,851
土地	445,406	447,630
建設仮勘定	259,983	388,010
その他(純額)	29,808	30,570
有形固定資産合計	1,676,463	1,829,051
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	3,347,547	3,313,244
繰延税金資産	1,291	—
その他	83,862	76,065
貸倒引当金	△892	△1,100
投資その他の資産合計	3,431,809	3,388,210
固定資産合計	5,116,278	5,224,373
資産合計	9,034,854	9,448,268

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	112,019	207,311
短期借入金	1,334,700	1,112,850
未払法人税等	544,340	247,131
賞与引当金	—	119,238
役員賞与引当金	11,000	—
製品保証引当金	43,469	23,163
未払金	163,629	114,964
その他	270,450	409,492
流動負債合計	2,479,610	2,234,151
固定負債		
繰延税金負債	1,050	49,673
退職給付引当金	52,192	30,637
長期未払金	22,370	20,570
固定負債合計	75,612	100,880
負債合計	2,555,222	2,335,032
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	651,370	651,370
資本剰余金	586,750	586,750
利益剰余金	5,927,497	6,215,013
自己株式	△751,645	△786,775
株主資本合計	6,413,971	6,666,358
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	252,803	530,737
為替換算調整勘定	△212,549	△113,515
その他の包括利益累計額合計	40,253	417,221
少数株主持分	25,406	29,655
純資産合計	6,479,631	7,113,235
負債純資産合計	9,034,854	9,448,268

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
売上高	2,633,093	1,518,258
売上原価	1,665,442	1,016,172
売上総利益	967,650	502,085
販売費及び一般管理費	358,540	353,503
営業利益	609,110	148,581
営業外収益		
受取利息	34,794	31,067
補助金収入	319	852
投資有価証券償還益	—	35,550
投資有価証券評価益	—	51,348
為替差益	14,254	345,274
その他	6,072	27,380
営業外収益合計	55,439	491,474
営業外費用		
支払利息	1,844	1,710
投資有価証券評価損	7,255	—
保険解約損	—	507
その他	63	55
営業外費用合計	9,163	2,273
経常利益	655,386	637,782
特別利益		
固定資産売却益	925	259
特別利益合計	925	259
特別損失		
固定資産売却損	219	132
固定資産除却損	7,457	29
特別損失合計	7,677	162
税金等調整前四半期純利益	648,635	637,880
法人税、住民税及び事業税	303,545	252,143
法人税等調整額	△41,971	△8,785
法人税等合計	261,574	243,358
少数株主損益調整前四半期純利益	387,060	394,522
少数株主利益又は少数株主損失(△)	16,867	△2,867
四半期純利益	370,193	397,389

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年12月1日 至平成25年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	387,060	394,522
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,717	277,933
為替換算調整勘定	6,293	105,214
その他の包括利益合計	39,010	383,148
四半期包括利益	426,071	777,670
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	409,890	774,357
少数株主に係る四半期包括利益	16,180	3,313

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年4月9日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読替えて適用される同法第156条の規定に基づき、大阪証券取引所JASDAQ（スタンダード）における市場買付けの方法により自己株式を取得することを決議し14,100株を取得いたしました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式は、単元未満株式の買取りによる増加121株を含め35,129千円増加しております。